

# 【資料 1】

令和 6 年度休日部活動地域移行モデル事業

合同部活動に関する実践報告書

自治体名	八戸市教育委員会	担当課：学校教育課
------	----------	-----------

## 1. 事業の概要について

### (1) 基本情報（令和 6 年 4 月末時点）

①中学校数	24	②生徒数	5,385人	③部活動数	運動部 229
					文化部 49

### (2) 実施日時・場所

令和 6 年 12 月 7 日（土） 午前の部 10時15分～13時15分

午後の部 13時45分～16時45分

八戸市美術館 制作：ワークショップルーム

鑑賞：ホワイトキューブ「風のなかを飛ぶ種子」展

### (3) 実践内容 版画の世界～ドライポイントの制作と「風のなかを飛ぶ種子」展の鑑賞

### (4) 目的 ①休日部活動地域移行モデル事業として試行し、成果と課題を探る。

②版画（ドライポイント）の制作と学芸員による「風のなかを飛ぶ種子」展の鑑賞を通して、青森県に昔から伝わる版画芸術に触れる機会とする。

## 2. 参加者の声 26人中24人が回答

### 【(1) 顧問】

① 良かった点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他校の生徒と活動するので、普段より緊張感を持って制作していた。</li> <li>・制作と鑑賞の両方ができた。</li> <li>・大人とのかかわりをもつことができた。</li> </ul>
② 生徒を参加させるに当たり工夫したこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドライポイントの彫りは、ハッチングで陰影をつけることに似ていることを伝え、デッサンに力を入れたこと</li> <li>・事前に塩化ビニール板を預かり、転写まで済ませていたこと</li> <li>・「魔女の宅急便」を美術部員全員で鑑賞したこと</li> </ul>
③ 今後に向けて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回も今回も後始末をお任せしてしまい申し訳ないと思っています。生徒に片付けまでさせたいと思います。</li> <li>・前回同様、情報を早めに教えていただけると助かります。今後お願いしたいです。</li> </ul>
④ その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「顧問が引率するから参加させる。」という保護者が多いです。生徒個人の興味関心に寄り添った判断をしていただけるようにしていきたいと思っています。</li> </ul>

### 【(2) 生徒】

ア～エは複数選択可

① 今回の活動を何で知りましたか？	ア チラシを見て	4
	イ 先生から聞いて	24
	ウ 友人から聞いて	0
	エ その他	0

② 活動場所までの交通手段	ア 徒歩	3
	イ バス	0
	ウ 自家用車	22
	エ その他	0
③ 今回の活動はいかがでしたか？	ア 有意義だった。	11
	イ 楽しかった。	23
	ウ また参加してみたい。	10
	エ つまらなかった。	0
	オ その他	0

### 3. 感想から

#### 【午前の部】

- ・指導してくださりありがとうございます。私はあまり版画を作ったことがなく、ドライポイントは初めてでしたが、彫るのも刷るのもとても楽しかったです。教え方も上手でとても分かりやすかったです。終わらなかったなので、2月くらいにまたやってみたいです。(1年)
  - ・このように他の学校と交ざって部活動をやるのが初めてだったので、新しい経験ができ楽しかったです。この経験を生かして今後の活動を頑張っていきたいです。(1年)
  - ・版画をあまりやったことがないので、最初はどうなるか不安でしたが、指導してくださった方の説明などが分かりやすく、スムーズに進めることができました。ドライポイントをやる機会が少ないので、ドライポイントをやることができよかったですと思っています。(1年)
  - ・版画について詳しく知ることができたとし、学ぶことができよかったです。(1年)
  - ・今日のドライポイントの活動で、私は初めて制作したのですが、有意義で楽しい活動になりました。私は2回刷ることができたのでよかったです。凸版以外のことも新しく知ることができたので勉強になりました。彫ったりインクを詰めたりしているときも楽しく、今までの版画に対してのイメージも変わりました。今日は本当にありがとうございました。(2年)
  - ・ニードルで彫るのは初めてでしたが、意外とうまくできたのでよかったです。1回でも刷ることができたのでよかったです。今日は楽しい活動をしてくださりありがとうございました。
  - ・初めての挑戦で少し不安でしたが、うまく刷ることができて嬉しかったです。また挑戦してみたいです。
- また、今までは凸版しか知りませんでしたが、今回凹版というものを初めて知って、版画のことをもっと知りたいなと思いました。平版や孔版についても調べてみようと思います。今回学んだことを忘れないように、また、これからの活動に生かしていきたいと思います。今日は楽しかったです。本当にありがとうございました！(2年)
- ・初めてニードルを使ってみて、きれいに線を引くことができよかったです。また、1回でもインクを使って刷れたのでよかったです。今日は楽しい活動をしてくださりありがとうございます。(2年)
  - ・インクのやり方を教えてくださって分かりやすかったです。(2年)
  - ・インクをのせるときのコツを教えてくださりありがとうございます。とても分かりやすかったです。(2年)
  - ・ニードルが難しかったですけど、けずるところも刷るところも楽しかったです。また参加してみたいと思いました。(2年)

- ・分かりやすく指導してくださってありがとうございました。意外と上手にできました。楽しかったです。ニードルは、コツをつかむのに時間がかかったけど慣れたらするする彫れました。(2年)
- ・見ながらできたのでとても楽しかったです。何を描くか決めていなかったなので、次は決めてから参加したいと思いました。勉強になりました。ありがとうございました！(2年)
- ・今日はあまり声が出ず、先生方に少しばかりの苦勞をさせてしまったと思いました。他校の生徒や教育委員会の方々など学校内で関係をもたない人たちと一緒に部活動をするのは初めてでとても楽しいと感じました。先生方のしっかりとしている教えやアドバイス、声をかけていただくなど、とても有意義な活動でした！また参加させていただきたいと思ったので、今回はまた知識力を上げて美しいドライポイントを制作できるよう頑張ります。(1年)
- ・今回はドライポイントの指導をしてくださりありがとうございます。版画は学校でもやったことはあるのですが、その中でも様々な種類があることを初めて知りました。最初に刷った方は茶色が余分に入ってしまったのですが、周りの人が「これもいいね」とほめてくださって正確にやることだけが美しさではないと感じました。(1年)

#### 【午後の部】

- ・前回の合掌土偶のときも参加させていただきました。相変わらずすごく楽しく活動できたなと思います。難しかったところもあったけど、とても分かりやすく説明してもらいました。次回もこのような機会があったら参加させていただきたいなと思います。ありがとうございました！(1年)
- ・とっても楽しかったです。時間内に終わらなかったけど、もっとやりたくなりました。(1年)
- ・教えてくださった皆さん、とても分かりやすく説明してくれたり優しく接してくれたりしてよかったです。ありがとうございました。(1年)
- ・今日やって分かったことは、影のところをしっかりとけずることと刷るときに汚れをしっかりと拭くことです。分かりやすかったです。(1年)
- ・初めてだったけど丁寧に教えてもらえたおかげで上手にできて嬉しかったです。ありがとうございました。下絵を彫ったりインクをつけたりするのはとても楽しかったです。(1年)
- ・初めてだったけどうまくできてとても良い経験になりました。けずっているときは、肩が疲れて大変だったけど、いつか何かに生かせそうです。(1年)
- ・今日は指導をしてくださりありがとうございました。分かりやすく優しく教えてもらってよかったです。活動、とても楽しかったです。(2年)
- ・ドライポイントを今回初めてやりました。小学校でやった版画と少し違いました。インクをのせたり、機械を回したりするのが難しかったけどうまくいってよかったです。ニードルでカリカリと彫るのにすごくはまって夢中になりました。今度は少し難しいものもやってみたいと思いました。今日は本当にありがとうございました。(1年)
- ・分かりやすく、けずるのが楽しかったです。けずるときの強弱でインクの濃さが変わるので、強弱の付け方が難しかったです。また参加してみたいと思いました。(1年)

## 4. 成果と課題

### 【成果】

- ・今回は凹版に取り組んだが、参加生徒全員が版面は小学校以来ということであり、さらに凹版は初めてということで、興味をもって取り組む姿が見られた。回答者24人中23人が楽しかったと答えている。
- ・前回の「合掌土偶づくり」では、15人の参加者のうち、1,2年生は9人だったが、その中の6人が今回も参加した。1回目、2回目と同じ生徒が参加していることから、少しずつではあるが、合同部活動ならではの良さを理解してもらっていると感じる。
- ・制作場所や道具の都合で、定員は16人が限度であったが、午前と午後の2回開催としたことで、申込者28人を受け入れることができた。(当日、発熱により2人欠席)
- ・美術部や総合文化部の生徒は、普段から土日の活動をする機会が少ないため、地域と連携して体験学習の機会を提供することは有意義である。
- ・他校の生徒と一緒に活動することで、よい意味での緊張感を味わうとともに他校の生徒作品から刺激を受けていた。

### 【課題】

#### (1) 活動の周知

- ・活動の周知については、前回よりも早めに内部メールを活用した。前は4校からの申し込みがあり、今回は5校から生徒が集まった。普段から土日の活動が少ない美術部や総合文化部の子どもたちではあるが、お知らせだけでも周知してもらえるように呼び掛けていきたい。

#### (2) 参加費用

- ・材料費が必要な場合について、今後に向けて考える必要がある。

#### (3) 会場までの送迎

- ・今回は八戸市美術館で開催したが、保護者の送迎ができないという理由で参加できない生徒がいたと聞いた。保護者の送迎が無理な場合、ほとんどの生徒は公共バスや電車を使用することをしない。徒歩圏内の学校からの申し込みは1校だけだった。

#### (4) 活動時間・日程

- ・制作する題材によっては、部活動時間である3時間内で完成することが難しい場合もある。今回も刷る段階まで進めることができない生徒がいた。子どもたちには、本人の納得する作品を制作してもらいたいので、早く制作するようにと促すことはしていない。専門的な知識を伝えたり、本人のペースで制作したりするためには十分な時間の確保も必要である。次回は、二日間日程での活動も試行してみたい。

#### (5) 顧問の関わり方

- ・引率が無理な場合でも他校の教員がいる場合は、保護者引率として他校の教員と連携して取り組むことで負担軽減につながると考える。顧問からのアンケートにもあるように、顧問が引率するから安心して参加させることができるという保護者からの御意見もあるので、安心して参加できるような活動を目指していきたい。

#### (6) 保険関係

- ・引き続き、野外活動届を速やかに提出してもらえるように早目に呼び掛ける。

令和6年度 八戸市中学校 第3回美術部・総合文化部合同部活動

～映画から学ぶ印象派の画家たちとその作品～ 開催要項

- 1 目的 (1) 休日部活動地域移行モデル事業として試行し、成果と課題を探る。  
(2) 映画鑑賞を通して印象派の画家や作品に触れることにより、美術文化に対する見方や感じ方を深める機会とする。
- 2 主催 八戸市教育委員会
- 3 日時 令和7年1月12日(日) 9時30分～12時30分
- 4 会場 八戸クリニック 街かどミュージアム  
八戸市柏崎1丁目8-29 TEL 0178-32-7737
- 5 指導者 小倉 学(街かどミュージアム館長・学芸員)、見吉 由記、他5名

6 日程

時刻	内容	備考
9:00	指導者・スタッフ集合	会場準備
9:30	生徒集合	受付を済ませた生徒は着席
9:30～9:35	講師紹介(安田) 今日の活動について	・挨拶 ・指導者の紹介 ・日程の確認 ・アンケート記入のお願い
9:35～9:45	鑑賞の前に (小倉館長)	
9:50～11:25	映画鑑賞会(95分)	フランス・アニメーション 『ディリリとパリの時間旅行』
11:25～11:35	休憩	・トイレ休憩 ・水分補給
11:35～12:25	美術作品の紹介、鑑賞	ピカソ、マティス、ゴッホ等、映画に登場した画家の作品紹介
12:25～12:30	事務連絡等(安田)	・アンケート記入 ・挨拶 ・静かに片付けをする。
12:35～		学校ごとに解散

- 7 対象生徒 八戸市内中学校の美術部員または、総合文化部員(学年は問わない。)
- 8 持ち物 筆記用具(鉛筆)、飲み物、メモ帳やスケッチブック(あれば持参)
- 9 服装 制服等 中学生らしい服装
- 10 その他
  - ・参加生徒人数にかかわらず、部活動扱いとしての参加となります。各校の顧問は、事前に野外活動届を提出してください。保険の対象となります。
  - ・参加申込みについては、参加希望一覧に記入の上、12月20日(金)までに内部メール、または、FAXにて提出して下さるようお願いいたします。但し、定員に達した時点で受付終了となりますので御了承ください。(定員30名)

【担当】八戸市教育委員会 学校教育課  
部活動地域移行体制支援アドバイザー 安田  
電話 0178-43-9153

令和6年度 八戸市中学校第4回美術部・総合文化部合同部活動  
 版画の世界～リトグラフの制作と「リビングルーム」展の鑑賞～ 要項

- 1 目的 (1) 休日部活動地域移行モデル事業として試行し、成果と課題を探る。  
 (2) 版画(リトグラフ)の制作を通して、版画の多様な表現を学ぶ機会とする。  
 (3) 学芸員による「リビングルーム」展のギャラリートークを通して、作品鑑賞の楽しさを味わわせる。
- 2 主催 八戸市教育委員会
- 3 日時 【1回目】令和7年1月25日(土) 10時10分～13時10分  
 【2回目】令和7年2月1日(土)または、2月2日(日)のどちらか選択  
 両日とも10時10分～13時10分
- 4 会場 八戸市美術館 (制作:ワークショップルーム、鑑賞:展示室)
- 5 指導者 石川 優花、 松尾 美知、 安田 真理子、 篠原 英里(学芸員)
- 6 日程

時間	内 容		備 考
	1月25日(土)	2月1日(土)・2日(日)	
9:00	スタッフ集合		会場準備、受付準備
10:00	美術館開館時刻		
10:10	生徒集合		受付を済ませた生徒は着席
10:15	リトグラフの説明	刷りの説明(安田)	・配付物の確認 ・日程の確認
10:30	制作開始 描画→アラビアゴム	刷り 開始	刷る際に彩色可
12:00	後片付け開始		
12:15～13:00	展覧会自由鑑賞	展覧会ギャラリートーク アンケートの記入・回収	学校ごとに解散

- 7 対象生徒 八戸市内中学校の美術部員または、総合文化部員(学年は問わない)
- 8 持ち物 筆記用具(鉛筆)、下絵(1月25日に使用したいものがあれば持参)、  
 スケッチブック(あれば持参)、手拭きタオル、飲み物
- 9 服装 汚れてもよい服装、または、エプロン
- 10 その他
- ・参加生徒人数にかかわらず、部活動扱いとしての参加となります。各校の顧問は、事前に野外活動届を提出してください。保険の対象となります。
  - ・今回は、リトグラフ版画のため、二日間日程となります。1月25日に版を制作し、2月1日か2日のどちらか都合の良い日に来館して刷ることになります。  
 (リトグラフの製版に時間がかかるため)
  - ・第2回合同部活動(ドライポイント制作)に参加した生徒で、2月1日または2日であれば、ドライポイント刷ることが可能です。その場合は、前回の塩ビ版を持参してください。
  - ・参加申込みについては、準備の都合上1月22日(水)までに内部メール、または、FAXにて提出して下さるようお願いいたします。但し、定員20名に達した時点で受付終了となりますので御了承ください。

【担当】八戸市教育委員会学校教育課 電話 0178 - 43 - 9153  
 部活動地域移行体制支援アドバイザー 安田

令和6年度 八戸市中学校 第5回美術部・総合文化部合同部活動

～『ウルフウォーカー』映画鑑賞会&対話活動～ 開催要項

- 1 目的 (1) 休日部活動地域移行モデル事業として試行し、成果と課題を探る。  
(2) 映画鑑賞を通して考えたことや想像したことを対話活動により伝え合うことで多様な考え方や価値観があることを知る機会とする。
- 2 主催 八戸市教育委員会
- 3 日時 令和7年2月9日(日) 9時30分～12時30分
- 4 会場 八戸クリニック 街かどミュージアム  
八戸市柏崎1丁目8-29 TEL 0178-32-7737
- 5 指導者 見吉 由記(地域密着型教育コーディネーター)、  
小倉 学(街かどミュージアム館長・学芸員)、 他5名
- 6 日程

時刻	内容	備考
9:00	指導者・スタッフ集合	会場準備
9:30	生徒集合	受付を済ませた生徒は着席
9:30~9:35	講師紹介(安田) 今日の活動について	・挨拶 ・指導者の紹介 ・日程の確認 ・アンケート記入のお願い
9:35~9:45	鑑賞の前に(見吉)	
9:50~11:33	映画鑑賞会(103分)	『ウルフウォーカー』の鑑賞
11:35~11:50	休憩	・トイレ休憩 ・水分補給
11:50~12:20	対話活動	・カードを活用した意見交換等
12:20~12:30	事務連絡等(安田)	・アンケート記入 ・挨拶 ・静かに片付けをする。
12:35~		学校ごとに解散

- 7 対象生徒 八戸市内中学校の美術部員、または、総合文化部員(学年は問わない。)
- 8 持ち物 筆記用具(鉛筆)、飲み物、メモ帳やスケッチブック(あれば持参)
- 9 服装 制服等 中学生らしい服装
- 10 その他
  - ・参加生徒人数にかかわらず、部活動扱いとしての参加となります。各校の顧問は、事前に野外活動届を提出してください。保険の対象となります。
  - ・参加申込みについては、参加希望一覧に記入の上、1月29日(水)までに内部メール、または、FAXにて提出して下さるようお願いいたします。但し、定員に達した時点で受付終了となりますので御了承ください。(定員30名)

【担当】八戸市教育委員会 学校教育課  
部活動地域移行体制支援アドバイザー 安田  
電話 0178-43-9153

## 令和6年度 第2回八戸市中学校陸上競技合同部活動要項

- 1 目的 八戸市内の中学生が合同部活動を通して地域指導者から専門的・技術的な指導を受けることができる。また、各校の生徒同士が切磋琢磨し、友情を育てるとともに、各種目の基礎・基本を確認したり記録を測定したりして今後の活躍を目指す。
- 2 主催 八戸市教育委員会
- 3 主管 八戸市中体連陸上競技専門部
- 4 実施日・会場

実施回	実施日	会場校・対象校
第2回	R7年1月25日(土)	白山台中(長者・根城・三条・明治・豊崎)
	R7年2月1日(土)	第一中(第三・是川・大館・島守・八戸)
	R7年2月8日(土)	屋内トレーニングセンター (第二・江陽・下長・北稜・市川)
	R7年2月15日(土)	東中(湊・白銀・白銀南・南浜・工大二)

### 5 日程詳細

○指導者・スタッフ集合(各会場) 【指導者打ち合わせ・受付準備】 【会場・用具準備】	8:00
○選手集合(各会場体育館)	8:30~
○全体説明	
○練習開始(冬季における基礎体力づくりトレーニング)	9:00
○練習終了予定	11:30
【アンケート記入、後片付け終了後、解散】	12:00

- 6 指導者 八戸学院大学 陸上競技部学生  
八戸市陸上競技協会 八戸市内中学校顧問 他
- 7 対象選手 八戸市内中学校 陸上競技部生徒
- 8 持ち物
  - ・室内練習用シューズ・飲み物・タオル
  - ・着替え・その他練習用具
- 9 その他
  - ・顧問引率の部活動扱いで参加していただくようお願いいたします。
  - ・体育館での練習となりますので、**土足厳禁**のため室内用シューズを必ず持参するようお願いいたします。
  - ・**参加申込は各校割り当てになっている実施日1週間前までとし、参加者一覧(別添:Excelデータ)を下記アドレス(白山台中 山田五月宛)までご提出ください。**

[hachinohe.jr.h.s.rikujo@gmail.com](mailto:hachinohe.jr.h.s.rikujo@gmail.com)

【担当】八戸市教育委員会

学校教育課 経営支援グループ 佐々木

TEL 0178-43-9153